

孤独・孤立がもたらす生活困窮を防ぐために

～分野を超えた取組みにより誰ひとり取り残さない社会を目指して～

生活困窮者自立支援制度は、これまで制度の対象とならなかった人たちを対象とする画期的な制度ではありますが、近年、災害や感染症、物価高騰による影響などで生活に困難を抱える人が増加し、多岐にわたる相談への対応の中で、多様な生活課題を持つ人に十分な支援が届けられているとは言い難い現状もあります。

また、わたしたちの暮らす地域でも、社会構造の急激な変化の中で、一人暮らしの高齢者の増加、ひきこもり状態の長期化、生きづらさに苦しみを抱え自信を失くしたり心身に不調をきたしたりしている人などが、将来への不安を募らせながら孤立を深めています。

これらの状況を踏まえ本シンポジウムでは、地域で孤立している人について考えるとともに、日頃から私たち個人や地域ができる取組みについて考えます。

日 時

令和7年12月20日(土)

13:00 ~ 16:30 (受付 12:30~)

場 所

京都テルサ大会議室 (京都市南区東九条下殿田町70)

アクセス

JR京都駅(八条口)より徒歩15分、近鉄東寺駅より徒歩5分、地下鉄九条駅4番出口より徒歩5分

参加無料

12/12までにお申し込みください

定員
100名
先着順

基調講演



「孤独・孤立と社会問題を好循環に導くために」

駒村 康平氏

慶應義塾大学経済学部教授

内閣府

孤独・孤立対策の重点計画に関する有識者会議構成員 (座長代理)

鼎 談

「孤独・孤立がもたらす生活困窮を防ぐために」

【登壇者】

駒村康平氏 慶應義塾大学経済学部 教授

南 孝徳氏 厚生労働省 社会・援護局地域福祉課
生活困窮者自立支援室 室長

犬丸智則氏 守山市役所 環境生活部市民協働課 課長

【進 行】

宮村匡彦氏 京都府健康福祉部地域福祉推進課 課長



主 催 : 京都府、一般社団法人京都自立就労サポートセンター

(お問い合わせ) 一般社団法人 京都自立就労サポートセンター
京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3F ☎075-693-7727

Gentile(ジェンティーレ)フードドライブ活動にご協力をお願いします！

Gentile(ジェンティーレ)フードドライブ京都では、みなさんのご家庭や企業等で使いきれない食品を集めフードロス減らすための活動と、集まった食品を府内の子ども食堂や生活困窮者支援に役立てる取り組みを行っています。

ぜひ、みなさまの「もったいない」と「親切」を会場内にある「持ち寄りブース」にご持参ください！

フードドライブで集める食品の例

お米、乾麺類、缶詰、インスタント・レトルト食品、調味料、お菓子、飲料の他粉ミルクや離乳食、洗剤などの日用品、入院時に必要なセット等

※以下のものに限りません

- ・ 未開封で内装が破損していないもの
- ・ 常温保存が可能なもの
- ・ 賞味期限が3ヶ月以上あるもの(賞味期限が明示されている)



令和7年度 生活困窮者自立支援制度シンポジウム 参加申込書

お名前(ふりがな)	
ご所属先名	
ご連絡先(必須)	TEL : E-mail :
フードのご寄付	あり ・ なし

【お申し込み期限】 令和7年12月12日(金)

※定員になり次第締め切らせていただきます

【お申し込み方法】 必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにて下記までお申し込みください

FAX:075-682-8939

E-Mail:info@k-p-support.jp